

ナルク銚子平成30年1月定例会議事録

日時 平成30年1月16日・午後1時30分
場 祖 銚子市市民センター会議室1&2

1、 定例会

- ・開会の辞 平田忠脩事務局長

明けましておめでとう御座います。本年もよろしくお願いたします。

本日の議事・進行は、青木輝夫運営委員です。

- ・ナルク銚子の愛唱歌「一人の手」合唱 (指揮) 藤島幹子会員
- ・軽い筋肉トレーニング 出口 節会員
- ・お口の体操「あいうえお」で遊ぼう 白土紀子会員
- ・銚子拠点代表挨拶 小澤利政代表

新年明けましておめでとうございます。寒い日が続いておりますが、体調を崩したりしていませんか。今年も宜しくお願いたします。「ナルク銚子拠点」も、発足以来、皆さんの熱心な活動で、順調な発展を続けることができました。設立時26家族・37名で船出したナルク銚子拠点も29年1月1日現在、88家族、125名の拠点になりました。これも皆様のご協力のお陰と感謝申し上げます。さて、平成30年最初の定例会は、会議室1・2と広い会場で、新しい年を迎えて、皆さんの思い、希望、抱負等顔の見える話し合い、1年間の今後のナルク銚子拠点の進路等話し合えればと思っております、正月早々で、気忙しい事と思っておりますが宜しくお願いたします。

なお、ナルクの本年度の事業計画の重点項目は、

- 1、 人口構造の変化と超高齢化社会への対応。
- 2、 エリア17推進の実施により「より強いナルク」を目指す。
- 3、 高齢者の生活支援・介護力を強めよう。・・・です。

◎ 経過報告&当面の日程等

- ・お楽しみ会(12月16日)・新年会(1月9日)について 青木輝夫会員
- ・海岸清掃(12月17日)(1月21日)(2月4日) 白土紀子会員
- ・ふれあい広場環境美化作業(12月19日)(1月23日) 青木輝夫会員
- ・福祉作業所との交流餅つき大会について(12月21日) 平田忠脩会員
- ・松籟の丘のボランティア(12月26日)(1月は中止) 石毛美子会員
- ・ぐるぐるサミット、つくし坊サミット 長谷川耐子会員
- ・イオンイエローキャンペーン 小澤康枝会員
- ・プール見守りについて(1月14日) 小澤康枝会員

- ・千葉エリア会議について 平田忠脩事務局長

日本全体を17の地域に分け、北海道地域。東北地域と、千葉県は拠点の数や会員数が多いので、千葉県だけで千葉地域(エリア)となっています。その地域に合った活動、地域の特性を生かして活動、エリア17の推進の実施により「より強いナルク」を目指します。1月30日に、千葉エリア会議があり、千葉市に行ってきます。

- ・中学校対抗銚子半島1周駅伝(1月14日) 小澤利政代表
- ・味噌づくり(1月19日) 平田忠脩事務局長

1月20日は大寒なので、その前日の1月19日に実施します。詳細は「お知らせ」の通りです。大豆は、国産の北海道大豆、元婦人の家管理人常世田さんに36kg、麴は八日市場の金杉麴店に54kgを鈴木久美子さんにお願いしました。塩はタイヨ一の大袋割引に18kgを白土紀子さんにお願いしました。前日の18日13時30分から大豆洗い等を実施しますので、ご協力出来る方お願いします。直接豊岡婦人の家にご参集下さい。

- ・3月のトピックスでジオ見学等の依頼につて 平田忠脩事務局長
4／四半期の3月の行事予定で、銚子ジオパークの勉強会（現地案内）を予定し、ジオパーク担当委員の白土紀子会員を經由し計画を進めていました。3月定例会(17日(土))は約束が入っており、4月の定例会(17日(火))なら大丈夫ですとの連絡がありました。4月の運営委員会は、ナルク本部に提出する案件等で運営委員の承諾を必要とする件がありますが、定例会は特にありませんので、4月の定例会のトピックスで銚子ジオパークの勉強会(現地見学)を考えています。詳細は2月の運営委員会で検討します。

- ・「歌声の集い」 平田忠脩事務局長
11月と1月の2回、市民センター主催の「歌声の集い」に、見学を兼ね参加しました。一人で歌うのは、「チョット」という方も大勢の方と一緒に大声を出して歌うのは、お口の体操にもなり、青春の懐かしい思い出もあり、素晴らしいと思いました。定例会のトピックスで、3～4ヶ月に1回位、如何でしょうか。また松籟の丘でもと思っています。市民センターの担当者経由電子ピアノ演奏者と話をしたところ、施設にボランティアに行っているとのお話で、協力的でした。皆さんの意見を聞いて、運営委員会で話し合っ進めたいと思っています。

◎ トピックス

新しい年を迎え、会員の皆様の抱負・希望等、顔の見える話し合いが出来ればと思い、会議室1と2を確保しました。今後のナルク銚子拠点の進路等話し合えればと思っています。皆さんにお配りしたナルク本部の「新年のご挨拶」にあります「最重要課題」3件、

- 人口構造の変化と超高齢化社会への対応。
- エリア17の推進の実施により「より強いナルク」を目指す。
- 高齢者の生活支援・介護力を強めよう。

話を進めていきたいと考えています

平田忠脩事務局長

藤島 鐵郎 記